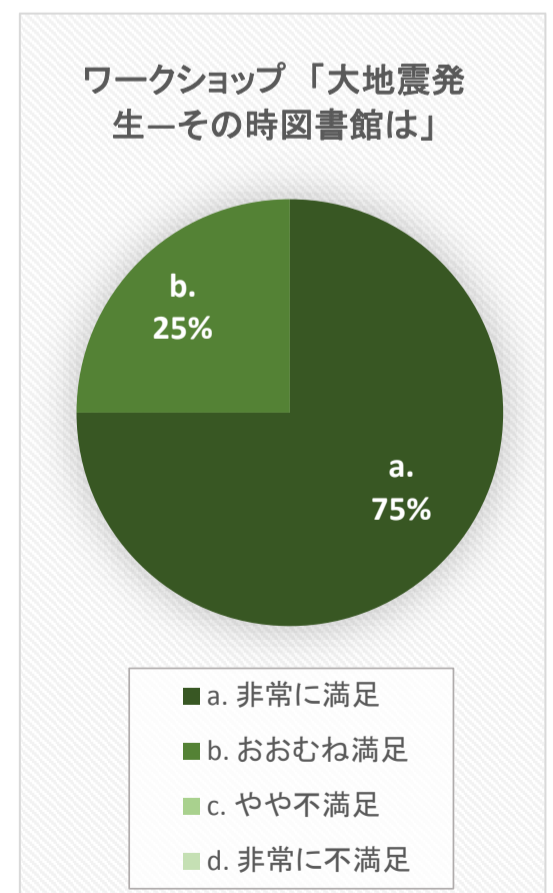
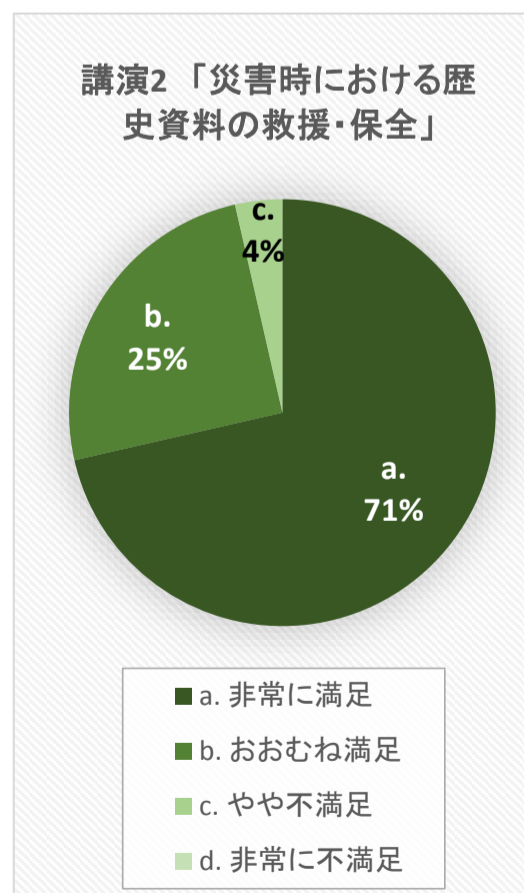
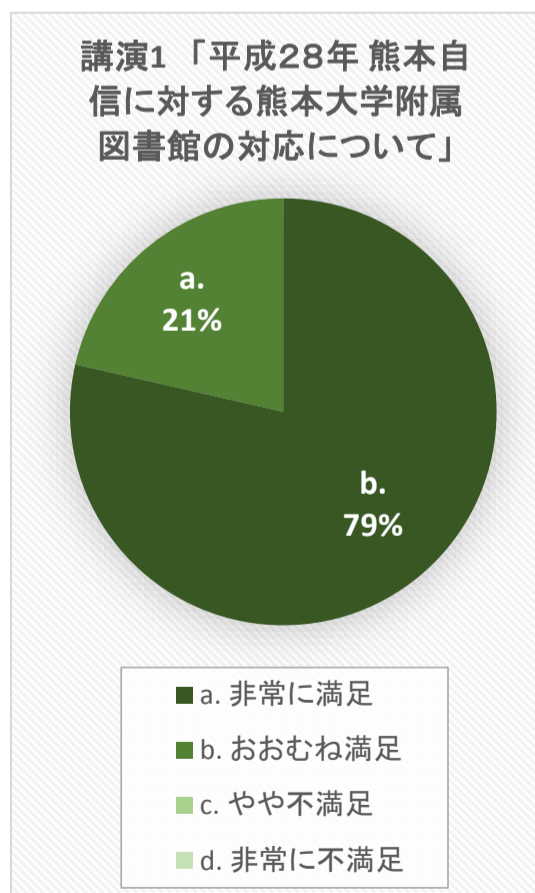
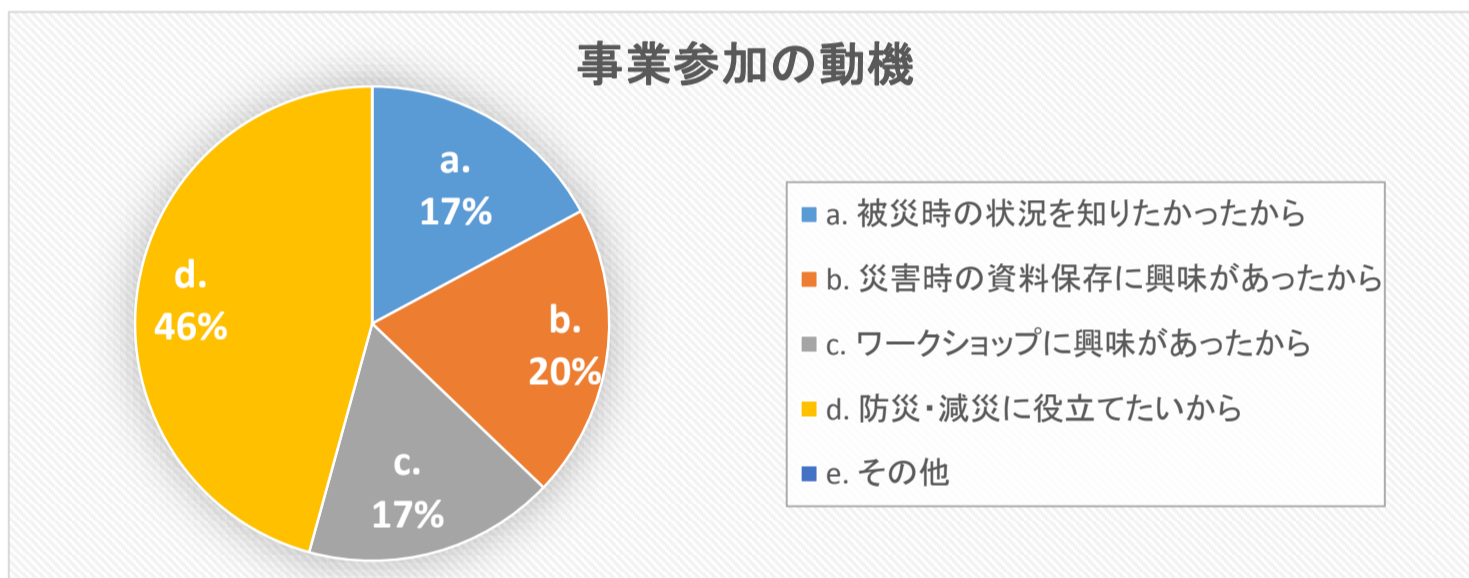


## アンケート結果集計

番号	質問事項	集計	
1	事業参加の動機をお聞かせください。【複数選択可】	a. 被災時の状況を知りたかったから	6
		b. 災害時の資料保存に興味があったから	7
		c. ワークショップに興味があったから	6
		d. 防災・減災に役立てたいから	16
		e. その他	0

番号	質問事項	a. 非常に満足	b. おおむね満足	c. やや不満足	d. 非常に不満足
2	講演1「平成28年 熊本自信に対する熊本大学附属図書館の対応について」に関してご感想・ご意見をお聞かせください。	22	6	0	0
3	講演2「災害時における歴史資料の救援・保全」について、ご感想・ご意見をお聞かせください。	20	7	1	0
4	ワークショップについて、ご感想・ご意見をお聞かせください。	18	6	0	0



## 講演1「平成28年 熊本自信に対する熊本大学附属図書館の対応について」に関してご感想・ご意見をお聞かせください。

- ・非常にリアルなお話が聴けて、参考になりました。
- ・特に、復旧予算獲得のための、速やかな「被害調査+記録」。
- ・写真を豊富にご紹介いただき、実体験のリアルな様子を伺うことができ、一方で自館の様子を思い浮かべ、非常に危機感を持ちました。
- ・実際の被害状況をうかがいながらでしたので、リアルに想像しながらお聞きできました。
- ・災害時の図書館復旧の過程は参考になりました。
- ・実際の状況写真が衝撃でした。
- ・具体的な事例でわかりやすかった。
- ・聞いてみないと気付かないような対策もあり、参考になりました。
- ・参考にしたいと思います。
- ・被災を経験した館からリアルな刻一刻と迫る現状への対応の話をお聞きすることができた。
- ・写真をたくさん見せていただき、具体的な被災状況を確認できて良かった。
- ・平常時の写真記録を残し、被害状況を比較できるように補えることなど、すぐに実践できることを紹介してもらって良かった。
- ・詳細で具体的な話をうかがうことができました。
- ・ブックキーパーの有用性、定点撮影の重要性、地下利用証への警笛添付、防犯カメラ映像の保存、本の海等様々なことに気付かされました。
- ・大変な経験を貴重な情報として教えていただき感謝します。
- ・現実にとどのようなことがあるか、まざまざと見せていただいて衝撃を受けました。
- ・良くぞこれだけのことをされたと思い、自分がこのようなことができるか不安になりつつ、さまざまなヒントをいただいたと思います。
- ・私共の図書館(公共図書館)は施設も設備もかなり古いため、地震時の対応、備えなど大変参考になりました。
- ・具体的かつリアルなお話が聴けてたいへん有意義でした。
- ・被災時の詳細な体験を伺って大変参考になりました。
- ・当時、地震発生後から再開するまでが早く、驚きましたが舞台裏の生の声を聞いて良かったです。
- ・安全面の確保と大学執行部との差に胸が痛みました。
- ・実際に起こった際にどうするか、が大変参考になったと思います。
- ・記録については特にヒントになりました。忘れないようにします。

## 講演2「災害時における歴史資料の救援・保全」について、ご感想・ご意見をお聞かせください。

- ・もう少し長くお話をうかがいたかったです。
- ・図書館の職員の意欲をかきたてるようなお話をいただき、その時が来てしまったら初動のタイミングを逃さないようにしたいと思いました。
- ・アーカイブの重要性・図書館の役割を感じることができました。
- ・今後の災害のためにも、資料を残す意義があるのだと初めて知りました。
- ・わかりやすい説明でしたが、時間が短かった為か、かけ足になっていたのもう少しゆっくり聞きたかった。
- ・とても参考になりました。
- ・資料を残すことの重要性を再認識しました。
- ・着眼点がとてもユニーク。
- ・被災地域に政府首脳が視察に来る際、対応方法についてのフローが残っていたこと、他地域で被災対応する際、同じことが繰り返されることを防げる。
- ・目が覚める思いだった。
- ・歴史資料ネットワークの活動... 私自身も阪神大震災被災者で母校の図書館復旧活動を行ったので、人ごとではなかった。
- ・被災時に発行された資料、手書きのものも次世代に残す必要があるという認識がなかったので、参考になりました。
- ・少し急ぎ足であった。
- ・地域の記憶を残すことの大切さを再認識しました。
- ・普段から自館がどんな役割を果たすのかイメージしておくことが必要だと感じました。
- ・「自然・文化・歴史・記憶を集積する機能(役割)が図書館」この言葉は図書館員にとっての大きなモチベーションとなります。
- ・このような作業をされていたことがよくわかりました。ぜひHPも参考にしたいと思います。
- ・数年前の水害で少しですが被災し、また、郷土資料も多くあるため、意識を高めるうえでも意義がありました。
- ・こちらの思い込みなのですが、技術的な話(具体的な修復方法)を伺えると思っていました。
- ・配布資料がほしかったです。
- ・たしかに歴史資料や地域資料は、図書館が扱いづらい資料ですので、その取り扱いについて詳しいお話をきけて参考になりました。
- ・「いま」を記録することの意義を感じました。
- ・「こんな掲示物が記録対象に」という発見がありました。

## ワークショップについて、ご感想・ご意見をお聞かせください。

- ・時間が・・・足りないです！
- ・完璧な対策はありませんが、勤務館の状況を認識でき、少しでもベターになるように改善したいと思います。
- ・ふだん考えないと、と思いつつ、実行できていなかった防災について、考えることができ有意義なワークショップでした。
- ・はなし合って自分の考えに無いことが聞けたのでよかった。
- ・問題点が見えたので、今後実際にできる対策を考えたいと思います。
- ・具体的な館内見取り図や設問に沿って、考えることができた。
- ・先のお二人のお話をうかがったあとでしたので、非常に取り組みやすかったです。
- ・小さな気づきも放置せず、持ち帰って確認したいです。
- ・いろいろと考えさせられました。
- ・居安思危、思則有備、有備無患、本当にそのとおりだと実感しました。
- ・いろいろな気づきが得られました。
- ・館内各部分(箇所)について、要素分けして考えることで、震災時のイメージがしやすかった。
- ・自館の状況をふりかえるいい機会になりました。
- ・危険な箇所の具体例を先にあげていただけるとさらに想像しやすくなったかと思います。
- ・時間が足りないくらい充実していました。ぜひ職場に持ち帰り、共有・ディスカッションしたいです。
- ・イメージトレーニングができてよかったです。
- ・カビ対策は災害時でなくとも役立つので、ぜひ実習を取り入れていただきたいと思いました。
- ・地図への書き込みは気付きになりました。
- ・帰って完成させ、皆とも意見を出し合います。

## 自由記入欄

- ・館に戻って必ず皆に伝えます。
- ・火事を想定した訓練しかしてきませんでした。
- ・本当にどうしたらいいのだろうと研修の間ドキドキしました。
- ・少しでも災害を小さく食い止められる様スタッフ全員で話し合いたいと思います。
- ・資料保存よりは災害が起きたその時どうするか、の方に興味があり参加しました。
- ・開始時間について、HPアナウンスにより13:00開始かと思っておりました。「開場13:00」のアナウンスのほうがより分かりやすかったかもしれません。
- ・時間が短いように思いました。
- ・他館のとり組み、失敗談等、近年大きな震災がない近畿でも、参考になる事例はあると思うので、DIGを作成した後に、意見交換をして頂けたら更に良かったと思います。
- ・全体的にととても満足しております。
- ・有意義なセミナーでした。
- ・実現できるかどうかは分からないが、できることから準備していきたいです。
- ・防災訓練の実施、避難マップの作成など、実現できる部分もありましたが、これを常に見直し、引き継いでいくことも重要だと思いました。
- ・非常に有意義なイベントだと思います。
- ・発案者、そして後押しをされた皆様に感謝します。
- ・とても内容豊富でうれしかったです。
- ・震災アーカイブスのことも話題に出て、このこともより詳しく聞きたいと思いました。
- ・スタッフ全員で危険箇所を確認することが重要。
- ・一度だけでなく定期的に確認・改善すべきだと思いました。
- ・震災と図書館という切り口が3者3様で斬新でした
- ・非常に有益な研修でした。
- ・参加した甲斐がありました。
- ・事例発表とワークショップの両方あったのがよかったです。
- ・実際の被災体験を、体験した生の声が聞けて、参考になりました。
- ・いつか必ずやってくる災害に備えて、たの職員とも共有していきたいと思います。
- ・とても勉強になりました。
- ・自分の図書館について、具体的に想像して対策法を考えることができたことは大変良かった。